



～就職希望者～

「高校生なのに将来ずっと働くかもしれない仕事なんか決められない。」

一度はそう考えた方もいるのではないのでしょうか。実際に北海道における高校新卒者の離職率は41%（平成31年3月）を超え、進路決定が難しい傾向にあることも事実です。離職理由は「労働時間・休日・休暇の条件がよくなかった」や「賃金の条件がよくなかった」、「仕事が自分に合わなかった」ことなどが挙げられます。ここで私が問題だと思っていることはただ単に離職することではありません。就職前に知ることができたかもしれない情報を就職後に気づいてしまった可能性があるということです。3年生の皆さんにはお伝えしましたが、興味・関心のある企業があった際には「応募前職場見学」を積極的に活用するなど、後悔のない就職活動を就職希望者にはしていただきたいです。

～進学希望者～

推薦入試や総合型選抜が近づいております。昨年度も現在の2・3年生には伝えましたが、高校生活と受験を切り離すことがないようにしてください。受験の面接では、「高校生活で何をしてきたのか」を問われますが、逆を言うと中身の無い高校生活をしてしまった人は面接で太刀打ちできないのです。「受験だけ上手くいけばいいや」と内心思っている人間に進路実現はないと思います。明日から夏休みに入ります。やるべきことを再確認しましょう。

～求人票公開～

7月1日から「高校生向け求人票」が公開されております。

求人票の多くはハローワークのホームページで確認することになります。詳しい閲覧方法は学年の先生や進路指導部の先生に聞いて、定期的に確認しましょう。学校に直接届く求人票は「職員室前」に置いておきますので、3年生の就職希望者は常にチェックしましょう。

○今後の就職スケジュール

